



フォレストックとは、森林を意味する「Forest」と貯蔵を意味する「Stock」を組み合わせた造語であり、健全で豊かな森林が光合成によりCO₂を吸収し固定化しながら成長することや、水資源や様々な生物を育み守る機能を有するものであることを表現しています。

水を生み、大地を守り、
命を育む森
日本の森をみんなで守る

フェイスブックページには是非、「いいね!」をお願いいたします。

<http://www.facebook.com/forestock>

携帯・スマホからは以下のQRコード
を撮影してアクセスして下さい。



一般社団法人フォレストック協会

東京メトロ銀座線「虎ノ門」駅 徒歩2分
東京メトロ日比谷線・千代田線・丸の内線「霞が関」駅 徒歩4分
都営三田線「内幸町」駅 徒歩4分
JR線・東京メトロ銀座線・都営浅草線・ゆりかもめ「新橋」駅 徒歩8分

〒105-0003 東京都港区西新橋1-6-21 NBF虎ノ門ビル9階
TEL:03-3596-0071
FAX:03-3596-0072
URL:<http://www.forestock.or.jp>



一般社団法人
フォレストック協会



日本の森の未来に向けて

日本は**国土の約7割が森**におおわれた、世界でも有数の森林国です。

日本の森林は、国産木材の生産場所として適切に管理され、豊かな水をたたえ、多くの動植物を育み、すがすがしい空気を生み出してくれています。日本の森林が果たすさまざまな役割をお金に換算すると、年間約70兆円^{*}にもなると試算されています。（^{*}日本学術会議答申による）ところが、国産木材の需要と価格が大幅に低下してしまったこともあり、森の手入れに十分な人手と資金が回らなくなってしまいました。林業に携わる人は日本中で、わずか5万人弱となり、高齢化も進んでいます。

日本の森は大きな危機に直面しています。

フォレストック認定制度は、森林が持つさまざまな恵みを再認識し、まず森林の生物多様性や管理・保全状況を評価します。そのうえで、定量的に計測でき、地球温暖化防止に貢献するCO₂吸収量を“ものさし”として新たな価値を創出することで、日本の森林整備をサポートする仕組みです。

この日本がいつまでも豊かな森に恵まれた国であるように…
社会全体で確実に、気軽に、継続的に、日本の森を応援する仕組みです。フォレストック認定制度をぜひご支援ください。



フォレストック認定制度は、日本ユネスコ協会連盟の実施する未来遺産運動の連携事業です

フォレストック認定制度の仕組み

フォレストック認定の取得にあたっては、まず専門的な調査能力を有する森林認証機関が、その森の生物多様性及び管理・保全状況について評価します。基準を満たしている森林について、CO₂吸収量の算定を行い、クレジットとして森林整備にご協力くださる企業・個人の方々に販売します。

クレジットの販売代金によって、森林所有者は、間伐(かんばつ)、枝打ち、下草刈り(したくさがり)などの森林整備をおこなうことができ、豊かな森林が未来に引き継がれていきます。

認定を取得した森林については、継続的にモニタリングを行い、森林整備の効果を確認しています。



森林施業体験会に参加した協会メンバー（2012年5月静岡県天竜市）





フォレストストック認定を取得された方からの声



吉田本家山林

森は学びの宝庫です。当家では国際的なプログラム、LEAF、ラーニングアバウトフォレストに参加しています。

私達の地球上の生命を持続可能にするために森林が果たす重要な役割について、より多くの人々に知って理解していただきたいと思っています！

フォレストストック認定制度を通じ、数多くの企業や消費者のみなさんが森に思いをはせてくだされば嬉しいです。

ログハウスやコテージの一般貸し出しなども行っていますので、ぜひお気軽にこの豊かな森に遊びに来てください。



釜石地方森林組合の管理森林

当組合は、東日本大震災により事務所が壊滅、組合長を含む5人の仲間を失いました。

しかし幸いにも森林への被害はほとんどなかったことから、組合本来の使命として、森林施業での雇用拡大、バイオマス発電への木材提供など、森林ができる復興に取り組んでいます。林業の集約化・森林経営計画の拡大を進めるうえで、フォレストストック認定制度を活用することで、森林所有者の負担なく地域再生と環境保全を図っていきたいと思っています。末永い東北の森支援を、どうぞよろしく願いいたします！



フォレストック認定制度の特徴

フォレストック認定制度は、森林整備によって、森林がもたらすさまざまな恵みがより大きく豊かになることを評価し、価値を認める制度です。

● 生物多様性も含めて森を総合的・継続的に評価します

フォレストック認定はまず、その森の生物多様性及び森林の管理・保全状況について評価を行います。基準をクリアした森について、CO₂ 吸収量の算定を行います。また、認定森林の評価は定期的に継続して行いますので、美しい森が維持されている様子をご覧いただけます。協会のホームページには「森からの便り」のコーナーも設けて四季折々の森や動植物の様子を豊富な写真と共にお届けしています。

● CO₂ 吸収量という“ものさし”により、気軽に森林整備応援プログラムに参加できます。

森林整備によって森が元気になると、森の恵みがより大きく豊かになり、CO₂ を吸収する力もあがります。フォレストック協会は、それを CO₂ 吸収量クレジットとして定量的に認証、価値化します。

フォレストック認定森林において、1 年間に 1kg の CO₂ を吸収するのに必要な森林面積の平均値は約 2.6 m²。クレジットを購入し、こうした“ものさし”を活用したプログラムを導入してくださった企業様の商品・サービスを選んでいただくことで、気軽に森林整備を応援いただけます。日々の生活にちょっとした「木」遣いを、お願いいたします！



日本の森を豊かにするために、フォレストック認定制度を活用して下さっている企業の皆さまです。

(2012年8月末現在)

あなたが着ると、森が守られる。



1 for Green



三越伊勢丹ホールディングス



株式会社エイチ・アイ・エス

株式会社インターオフィス

株式会社ウィラード・ウォーター

一般社団法人 大丸有環境共生型
まちづくり推進協会

株式会社 タオ・エンターテイメント

特定非営利活動法人 都市型市場を
通じた未来づくりを考える全国会議

株式会社 ZACC

株式会社 Beni

薬樹株式会社

株式会社文祥堂

東京ライゼ株式会社

医療法人社団 子安

プライム・スター株式会社

株式会社 EMPOWER

スターツCAM 株式会社

加賀ハイテック株式会社

株式会社ミツモリ

UCC 上島珈琲株式会社

クлинаップ株式会社

日本アムウェイ合同会社

片岡物産株式会社

株式会社 メディバルホールディングス

米肉食肉輸出連合会

日本労働組合連合会

株式会社スマイルズ

株式会社プレミア リゾート オペレーションズ

株式会社京葉学院

(順不同)

